

ミクロ経済学 第5回 解答解説

A1. × (👉VテキストP183) 相対的に価格が上昇した財の需要量は代替効果で減少し(この場合の代替効果は負)、相対的に価格が下落した財の需要量は代替効果で増加する(この場合の代替効果は正)。
A2. ○ (👉VテキストP184) 財の価格上昇により実質所得が減少するので、上級財は所得効果で減少し(この場合の所得効果は負)、下級財は所得効果で増加する(この場合の所得効果は正)。
A3. ○ (👉VテキストP186) 減少する(代替効果↓+所得効果↓=全部効果↓↓)(全部効果は負)
A4. ○ (👉VテキストP188)
A5. ○ (👉VテキストP219)
A6. ○ (👉VテキストP227) コブ=ダグラス型の公式を適用